

「自治体による社会責任(LGSR)推進セミナー」

## 自治体による社会責任(LGSR) 推進が開く地域の未来

『公共調達』と多様な主体とともに進める自治は、  
どれだけ進んでいるか、今後どう進めるか？

企業の社会責任(CSR)への対応は着実に進みつつあるのに対し、自治体の社会責任(LGSR)への理解・取組みはまだ始まったばかりです。地域社会の主要な主体である地方自治体が、公共調達をはじめとして体系的・効果的に社会責任を果たす取組みを進めれば、地域全体へ大きな波及効果をもたらすことができます。

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]では、(般財)ダイバーシティ研究所の協力を得て、「自治体における『社会責任』(SR)への取組み調査」を実施しました。

この調査報告を通じて、地方自治体による社会責任の推進について考えるセミナーをひろしま NPO センターの協力により実施します。

日 時	平成 25 年 7 月 10 日(水) 18:30~20:30	
場 所	幟会館 2F C 会議室 広島市中区八丁堀 3-1	
資料代	2,100 円(ひろしま NPO センター会員は 1,500 円) すでに資料(※)をお持ちの方から資料代はいただきません	
講 師	川北秀人氏 (IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]代表)	

資料(※):自治体における『社会責任(SR)』への取組み調査 詳細は裏面

### 主な講座内容

- 川北氏より説明
  - ◇ 解説「地域経営における社会責任(SR)への取組み推進の重要性」および調査結果の全体傾向
  - ◇ 「広島県内の調査結果概要：公共調達の現状」
- 質疑応答
- ワーク「SR取組みを地域で進めるために」
- まとめ

主催 IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

共催 NPO 法人 ひろしま NPO センター

## 講師紹介

### 川北秀人氏 IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者

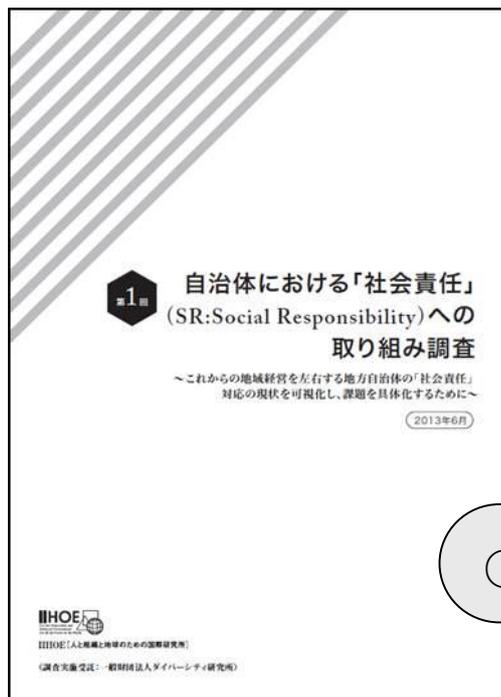
1964年大阪生まれ。87年に(株)リクルートに入社し、広報や国際採用などを担当して91年退社。

その後、国際青年交流 NGO の日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年に、IIHOE設立。NPO・市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進めている。

### 【自治体における『社会責任 (SR)』への取り組み調査 概要】

98都道府県市(都道府県、政令指定都市、中核市、県庁所在地市)を対象に都道府県市のウェブサイト上の公開情報に基づく文献調査の結果について、確認を依頼し、回答を得た。

調査項目は計20項目となっており、内訳は、自治体内でのSR推進状況(4項目)、地域内事業者へのSR促進(1項目)、公共調達の枠組みの有無(2項目)、公共調達に関わる個別項目(法令順守、労働慣行、ダイバーシティ(障がい者雇用、女性活用、ワークライフバランス支援)、環境、消費者対応、公正な事業慣行、地域貢献/社会貢献)が13項目となっている。



自治体の政策企画や調達ご担当者だけでなく、自治体との取引・関係を持つ全ての人に読んでいただきたい報告書

冊子全54ページ  
(調査結果の概要、各設問の調査結果)  
+CD-ROM  
(全98自治体の調査結果データ)

全98自治体の結果入りCD-ROM付  
¥2,100(税込)  
販売中!

### お申し込み (下記を記入いただき、E-MAILもしくはFAXでお申し込みください)

ご所属団体		
役職・お名前		
ご連絡先 (TEL / E-MAIL)	TEL :	E-MAIL :

### お問い合わせ・お申し込み先

NPO 法人 ひろしま NPO センター (広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2F)

TEL:082-511-3180 FAX:082-511-3179 E-mail:info@npoc.or.jp